

「生きる力」を育む教育

二つの柱

（公社）全埼玉私立幼稚園連合会
会長 松尾 創



このたび会長に就任しました松尾創と申します。どうぞよろしくお願い致します。

今号では、「幼稚園・こども園」(以下、幼稚園と称す)と「家庭」という、二つの柱がどのようにつながり、成長を支えていくのかに触れましょう。

1. 幼稚園教育と「社会性の芽生え」と「学ぶ喜び」
幼稚園は、家庭とは異なる集団生活を通して、社会性を育む場です。友達と遊んだり、先生と話をしたりする中で、協調性やコミュニケーション能力を身につけていきます。また、様々な遊びや体験を通して、「知的好奇心」を育むことも重要な役割を果たしています。

2. 家庭教育と「愛情と理解」
家庭教育は、愛情と理解に基づいた、かけがえのない教育です。親子の触れ合いを通して、安心感や自己肯定感を育むことができます。また、生活習慣や道徳心を教えるのも、家庭教育の重要な役割です。
近年では、共働き家庭の増加や核家族化により、家庭教育の重要性が改めて注目されています。しかし一方で、仕事や家事で忙しい現代社会において、質の高い家庭教育を実践するのは容易ではありません。

3. 幼稚園と家庭の連携
相乗効果で子どもを伸ばす幼稚園教育と家庭教育は、それぞれ異なる役割を担っています。連携することで、より大きな相乗効果を生み出すことができます。例えば、幼稚園で習った

ことを家庭でオサライしたり、家庭で経験したことを幼稚園で友達と共有したりすることで、子どもの学びをより深めることができます。また、幼稚園と家庭で共通の目標を掲げ、子育てに取り組むことで、より効果的な教育を実践することができます。

4. かけがえのない子どもの成長のために
幼稚園教育と家庭教育は、どちらも子どもの成長にとって必要不可欠なものです。両者が協力し合い、子どもの個性やペースに合わせた教育を施すことで、かけがえのない存在へと成長していくことができます。子どもたちの成長は、一瞬一瞬です。毎日を大切に、かけがえのない時間を過ごしましょう。

「シリーズ 子育ての知恵」 とつやんまごい

橋本 義

小学3年生の娘は、寝るときになると「おとうさん、絵本読んで」と言っています。こんな風に言ってくれるのもいつまでかなと思うと、その時間を大切にしようと思わずにはいられません。ときに私が読みながら寝てしまうこともあります。幼稚園生だった頃から続く大切なひとときです。ちなみに、娘のお気に入りのお絵本は、五味太郎さんの「とつやんまごい」です。登場人物は「とつやん」と「僕」。実際は「僕」が迷子になっていて、おとうさんが「僕」視点では「とつやん」が迷子になっているというお話です。設定もストーリーも面白く、お互い暗記するほど読んでいますが、「お父さんが迷子になるお話」を父親の私が読むこと自体とても楽しいようです。ページにはしかけもあり、子どもも大人も楽しめる絵本です。

ひらがなだけで幼児から読めるので、読み聞かせのデビューにもおすすめです。よ。さあ、「とつやん」と一緒に迷子になりませんか？



『命あつてこそ!』



数年前のある幼稚園でのことです。

3人のお子さんがいるお母さんが私を見ると飛んできて言いました。

「先生!私、この夏休み明けに新聞記事になるところでした!」とビックリ発言が!

年子の3人の子どものための夏休み:毎日朝からご飯を作り、沢山の洗濯をしているとあつという間にお昼ご飯の時間に。その間に子どもたちの喧嘩が何回も繰り返され段々と自分の怒りが頂点になり、この世のものとは思えない自分の大きな怒鳴り声。近所に虐待と思われるわれないかハラハラしながら夜を迎える。その毎日が続く中で自分がいつか事件を起こすのではないかと不安になる日々だったそうです。でも何とかギリギリで自分を抑えることが出来たとのこと。そ

の話を一気に涙を流しながら私に話してくれました。

私は思わずそのお母さんを抱きしめて言いました。「大変だったのね。誰だつて大声で怒りたくなるわ!でも3人の子どもの命を守ってくれてありがとう!命をしつかり守ったあなたはそれだけで花まるママよ!」お母さんは子どものように私の胸の中でポロポロ泣いていました。

これに近いことを皆さんもご経験あるかと思えます。外で働いている人も、働いていない人も我が子を育てるのは本当に大変なことだと思えます。私も経験ありますが、子育て中は自分が社会に取り残されているような孤立感を感じてしまうのですよね。そう思うのはお母さんだけではなくここ数年でお父さんも同じような経験をされる方も多くなりました。

そういうお母さんやお父さんたちの心を少しでも軽くして欲しくて私は色々な幼稚園で「親子知育教室」というのを開催しています。

私が開発したオリジナル教材を使つて親子で知育遊びを体験してもらいます。一つのグループの子どもの人数は10名位、その親子が一緒になって大声で笑いながら知を働かせたゲームを楽しみます。

その後、子ども同士はゲームにトライして遊び、親は別室に移り私と一緒に悩み相談をします。ゲームを楽しんだ後なので、皆さんの表情はリラックスされているので色々な話題がでます。土曜日に開催するので半分はお父さんの参加です。この中で出るお話は我が子に対して「○○が早く出来ない」「集中力がない」「友達と上手く遊べない」「自分の気持ち表現できない」「妹(弟)に優しく出来ない」

などなど。「社会性がない」などと言う方もいてびっくりします。

私は笑顔で言います「お父さんやお母さん、今日の参加されたお子さんは3歳ですよ。3歳と云つたらこの世に生まれてからまだ1000日余りですよ。たったの1000日なんです。お父さんやお母さんは生まれてから何日経過しましたか?電卓がないと計算出来ないですよ(笑)」お父さんもお母さんも苦笑されます。これをお読みなつている方も考えてみてくださいくださいね。生まれてからたった1000日の子どもの出来なくて当たりのことなのです。必ず大人になれば出来るようなことばかりなのです。いえいえ大人でも出てこない人が沢山います。小さな時に大切なことは何かが早く出来ることではなく「豊かな心を育てる」ことだと思えます。豊かな



東京都出身。原宿東郷幼稚園教諭として6年間勤務。NHK番組「お母さんといっしょ」のお姉さんとしてレギュラー出演。その後、洗足学園短期大学にて非常勤講師、英才教室「子どもの部屋」主任講師として、幼児教育に携わる。また、一般企業において、人材教育の責任者、社長室長、お客様相談室室長として24年間にわたり従事。自らの育児・親の介護体験と40年にわたるキャリアの積み重ねから、「幼児期の教育と体験」が人生の原点であることを実感。2007年4月、これまでの経験を社会に還元することを目的として、オフィスカワムラを設立。子どもたちの「豊かな感性・優しい心・考える力」を育む環境作りを運営理念とし、現在、幼稚園・保育園の教職員セミナー、父母向けの講演、「知育情報教材あそび」教材開発・インストラクター育成・教室運営等、幅広く行っている。http://www.officekawamura.com/

幼稚園と子どもと親

「一日の始まりは挨拶から」

姫宮成就院幼稚園 大作 恵美子

私は、一人一人の名前を呼びながら、登園してくる子ども達と朝の挨拶をしています。登園時間がバスの到着によって異なるため、登園時に会えなかったり、会えたとしても名前が呼べない場合があったりします。その様な時は、顔をあわせた時に名前を呼び、昼だったら

「こんにちは」と、その時間に入った挨拶を心掛けています。朝の挨拶をしていると、「おはよう」と声を掛けても知らん顔をして私の前を通って行く子がいました。聞こえなかったのかなと思いき、もう一度声を掛けても返答がなかったので何度も続けて挨拶をしていくと、

根負けしたように「おはよう」と返してくれました。また、なかなか先生の名前が覚えられない子に挨拶と同時に「何先生だ」と聞いてみるうち、ある日、鞆を背負ったまま走ってきて「恵美子先生、おはよう」と元気に挨拶してくれることもありました。今でもその姿が忘れられないくらい、うれしい出来事でした。外遊びをしている時に「まだおはようをしていますいけない」と挨拶を催促し

てくる年長児がいたり、遠くから私の名前を呼んで挨拶をする年少児がいたりして毎日がおもしろいです。挨拶する中で、こちらが足をそろえて丁寧におじぎをするとその姿を真似する子がいて、保育者として子どもの手本になることを忘れてはいけないと身の引き締まる思いを感じます。園では、外部からお見えになるお客さまにも、挨拶ができるように子ども達に指導しています。子ども達

からの「こんにちは」の一言でみなさんが笑顔で答えてくれます。挨拶は、人と人をつなぐ魔法の言葉です。保護者の方にも園に対する信頼感や安心感を持っていただけるように、今後とも笑顔での挨拶を続けていきたいと思えます。



心を育てることはそんなに難しいことではありません。そのためには日常的に次の三つのことを子どもが感じることが大切だと私は思っています。①お家が温かいと子どもが感じる②朝起きた時、あくよく寝た！と子どもが感じる③お腹がいっぱい!!と子どもが思えること。

家が一番大好き!」と思えたら、そしてお家の温もりを感じることが出来たなら…子どもの心は豊かになり、色々なことに興味を持ち、人の優しさを感じる大人に成長する、と私は受け止めています。これからの世の中、どんなにAIが進化しても「他者を思う気持ちや人に感謝すること」「自分の幸せを感じること」「AIからヒントを得て自分で新しいことにチャレンジする」などなどは小さなころから培って積み上げて身に付けて

いくものだと思います。いつしか我が子は親を越えて、親とは違う自分の人生を歩んでいきます。そしてその間、親として最も大切なことは『子どもの命を守ること』だと思えます。大人も子どもも今日生きていることは当たり前ではなく「奇跡」なのです。ストレスの多い世の中になりましたが、大人も子どもも全てのこと『命あってこそ!』なのではないでしょうか。

わが家の子育て

宝物の一番の味方は

笑っていたい

牛島幼稚園

中村恵里奈

悩める食卓に突然参上!!

幼保連携型認定こども園

谷津幼稚園

小栗香奈子

気付きから学ぶこと

認定こども園 清泉幼稚園

小林さつき

絵本で伝えてくれたこと

北本みなみ幼稚園

松田いずみ

「何でわが家なの?」

この話を園長先生から聞いた時の私の心の中です。なにせ勉強も運動もお世話にも出来る方では無いわが子達。次男に至っては運動会の徒競走を一度も走る事無く、モデルのランウェイの様に最後まで歩ききった強者です。今ではこのランウェイ事件は笑える最高の思い出なのですが、こんなわが家だから園長先生もお話をくれたのかな?と思うのですが、わが家の子育てはまだ初級段階で、この先大きな壁や問題が続々と出てくると思います。ですが、大抵の事はランウェイ事件の様に笑いながら受け入れて、今しかないその時を大切にしていきたいと思っています。宝物。味方だよ。」は毎日伝えていきたいです。

3人姉弟の次女は現在年長です。とてもマイペースな彼女の食事はとつてもゆっくり。ただ、毎日のことなので、「早く食べなさい!」と急かして嫌な雰囲気を出したくない!そんな私の思いから生み出されたキャラクターは、「ごはんポリス」。食事について困ったことがあったときに登場します。のんびり食事をする娘のもとに突然「ピピピー!」ごはんポリスです!まだ食べ終わってないですよ!?!」と敬礼しながらやってきます。娘は笑って食べてくれますが、気に入らなくて「ポリス来て〜!」とわざわざ呼ばれてしまう時もあります。母は準備に片づけにポリスに大忙しですが、これからも楽しい食事の時間を心掛けていきたいと思っています。

先日、自宅階段の掃除機をかけ終え、末っ子に「コンセントを抜いてくれる?」とお願いしたところ、「はい!」と元氣よく、掃除機に納まるコンセントと競走しながら駆け上がってきました。そういえば昔、長女と長男にも同じお願いをした事があり、長女は「抜いたよ!」と大声のみ。長男は抜いたコンセントを手に持ち「はい。」と私に手渡ししていた事を思い出しました。同じ様に子育てしているも、その子なりの個性が育ち、その違いを大切にしていきたいと気付かせてくれた出来事でした。

慌ただしい毎日ですが、そんな些細な「気付き」を学びに繋げながら、これからも子育てを楽しみたいと思います。

長女が年中さんの時の出来事です。園から瀧村有子さんの作の「ちよつとだけ」という絵本を借りてきました。そして担任の先生から「この絵本、今の〇〇ちゃんにびったりだと思って」と。当時の私は下の子二人の育児に追われ、いつも心に余裕がもてずいました。しかし絵本を読み、本当はもっと甘えたいな」という娘の気持ちに気付いたのと同時に、先生が気にかけて下さっていた事に大変感動しました。長女は小学校二年生になり、末っ子の妹も今年入園しました。子ども達の声にしっかりと耳を傾け、小さな心に温かく寄り添って下さるみなみ幼稚園。これからも子ども達と共に母として学ばせていただき、一緒に成長していきたいらと思えます。

熱中症予防のために



「熱中症」は、高温多湿な環境に長くいることで、徐々に体内の水分や塩分のバランスが崩れ、体温調節機能がうまく働かなくなり、体内に熱がこもった状態を指します。屋外だけでなく室内でも何もしないときでも発症し、救急搬送されたり、場合によっては死亡することもあります。熱中症について正しい知識を身につけ、体調の変化に気をつけるとともに、周囲にも気を配り、熱中症による健康被害を防ぎましょう。

暑さを避ける!

- * 扇風機やエアコンで温度をまめに調節する
- * 遮光カーテン・すだれ、打ち水を利用する
- * 外出時には日傘や帽子を着用する
- * 天気の良い日は日陰の利用、こまめな休憩を心がける
- * 吸湿性・速乾性のある通気性のよい衣服を着用する
- こまめに水分を補給する!**
- * 室内でも、外出時でも、のどの渇きを感じていなくてもこまめに水分・塩分などを補給する

熱中症の症状

このような症状があったら熱中症を疑いましょう。
* めまい、立ちくらみ、筋肉のこむら返り、筋肉痛、大量の発汗、生あくび
さらに症状がすすむと、頭痛、虚脱感、集中力低下、判断力低下、倦怠感、嘔吐などの症状が見られます。

熱中症が疑われる人を見かけたら(主な応急処置)
応急処置をしても症状が改善されない場合は医療機関を受診しましょう。

- * エアコンが効いている室内や風通しのよい日陰など涼しい場所へ避難
- * 衣服をゆるめ、からだを冷やす(首の周り、脇の下、足の付け根など)
- * 水分、塩分、経口補水液(水に食塩とブドウ糖を溶かしたもの)などを補給する
- 自力で水が飲めない、応答がおかしい時はためらわずに救急車を呼びましょう!

ご注意

* 暑さの感じ方は、人によって異なります。その日の体調や暑さに対する慣れなどが影響します。体の変化に気をつけてみましょう
* 子どもは体温の調節機能がまだ十分に発達していないので気を配る必要があります
詳しくは「環境省 熱中症予防」で検索してみてください。

幼稚園に通わせて

幼稚園は、人生の宝箱

花積幼稚園

白石公彦

子育てのプロと共に...

みよしの幼稚園

仲 輝子

登園する姿から成長した我が子

染合幼稚園

荒井由喜

愛の溢れる優しい場所

みやした幼稚園

上柿梨紗

我が家は、現在、4人目の末っ子が幼稚園でお世話になっていきます。幼稚園での思い出は、たくさんあります。その一つ一つが、私にとって、いい思い出です。大変だったこともありませんが、今となっては、それよりも大事な思い出です。それも大事な思い出です。私は、幼稚園という言葉

コロナ禍となった年、息子が生まれました。初めての子育て...分らない事ばかりの私は、とにかく何でもやってあげていました。入園時、当然ひとりでは何もない息子。先生に「同じ年の子が、どのくらいできるのか見に来てみませんか？」と言われ見学に行くと、目から鱗。その日から幼稚園と一緒に生活の改善が始まりました。

息子は満三歳で幼稚園に入園しました。初めての事が苦手な息子は、毎朝大泣き。暴れることも多かった。抱っこして登園していましたが、ある日突然「僕、今日は泣かないよ。」と言いました。私は、驚きと感動で涙ぐみながら息子の後ろから見送りました。その姿を見ていた先生から「泣かずに自分で歩いて登園して

年長の年を迎えて、4年前初めて登園した頃の事を思い出します。前日まで楽しみだと話していたはずの娘は、私の腕を力強く握って離さず、いっぱい涙を溜めていました。初めての事だらけで不安な娘の気持ちに寄り添い、たくさん話を聞いてくださった先生方には、感謝の気持ちでいっぱいです。登園するのも4年目になり、今では毎日笑顔で通うことができている。大好きな先生やお友達の話したり、教えていただいたうたを歌う姿を見る事ができて、幸せな気持ちです。子ども達と一緒に笑ったり、喜んで、小さな不安も優しく受け止めてくださる先生方の愛情が溢れるみ

子育て電話相談 ひとりで悩まないで、まず相談を

子どものこと、家庭のこと、夫婦のこと、
ご自身のことなど

ご相談についての秘密は厳守します

匿名で結構です

無料です

幼児教育センター(相談専用)

048-863-7811

毎週月～金曜日 午前10時から午後4時 (お盆休み、年末年始を除く)



埼玉県では、みなさんに読んでいただきたい本を、県民や出版社から推薦のあったたくさんの中から、埼玉県健全育成審議会での審議を経て、選びました。ぜひ、手に取ってみてください。



県民がえらんだ

さい たま けん すい しょう と しょう
令和5年度 埼玉県推奨図書



乳幼児向け

ぞうさんのおふろ



内田麟太郎／さく
村田エミコ／え
童心社

ぞうさんのおふろは、大きなおふろ。ぞうさんが、おいでと声をかけると、みんなおふろに入ってきました。すると、あれあれ、誰かがおふろに入っているよ。みんなで並んで背中をゴシゴシ、頭をもももみ。みんなでおふろに入るのって、楽しいね！

ヨルとよる



あさのますみ／作
よしむらめぐ／絵
教育画劇

「よるって、まっくらで、しずかで、ねむるものでしょ？」「よるって、まぶしくて、にぎやかで、おいしいもんだよ」外に出たことがない黒猫のヨルと、家で暮らしたことがないネズミ。ふたりは、自分の知る「よる」を相手に案内することになります。

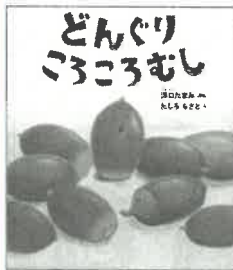
あなのなかから…



さいとう
しのぶ／作
あすなろ
書房

あなのなかから、何がでてくるんだろう。こわくなったり、びっくりしちゃうかも？それとも…？土のあな、木のあな、家のあな、庭のあな。いろいろなところに、あながいっぱいあるよ！次はあなから何がでてくるのか、想像するのが楽しい絵本です。

どんぐりころころむし



澤口たまみ／ぶん
たしろちさと／え
福音館書店

林で見つけたどんぐりを家に持ちかえって大事にしていた男の子。ある日、みどりいろのどんぐりがなくなったことに気がきました。よくみると、穴もあいているよ。どんぐりについて、楽しく学べる絵本。身近な自然や生き物を大切に思える一冊です。

わらってよ ピッコ



ルイス・スロボドキン
／さく
こみやゆう／やく
福音館書店

子どもたちをカートにのせてひくポニーのピッコ。いつも悲しそうなピッコの様子に、兄のアルフレッドと妹のジーナは話し合います。「ああ、どうやったらこの子をえがおにしてやれるのかしら？」二人がピッコを笑顔にするためにとった方法とは？

少し長めの絵本ですが、とても集中して聞いていました。ずっと真顔で聞いていたのに、最後の場面では思わず「ニヤリ」。子どもたちのあたたかい気持ちと、やさしいタッチで描かれたイラストが見事に調和して、子どもたちはもちろん大人もほっこりする一冊です。

さいたま市在住
6歳児母親



問合せ先：埼玉県 県民生活部 青少年課 ☎048-830-2907

Eメール a2905-01@pref.saitama.lg.jp



埼玉県推奨図書一覧はこちら

(埼玉県ホームページより引用・紹介)

私の夢

美原幼稚園 牧野 来美

私の小さいころの将来の夢は、幼稚園教師になることでした。きっかけは、幼稚園の時の先生が大好きで私も先生たちのような人になりたいと思い、母園に就職しました。毎日の保育を行う中で、自分自身が主体的に楽しく活動に参加できるように意識をして保育を行っています。その中で、上手くいかなかったりと悩む場面もたくさんありました。一人一人に寄り添いながら、その子にとってどうしたら一番良いのかなどを考え、声掛けや関わり方を変えてみたりと試行錯誤の毎日です。

私は今、四歳児の担任をしています。年中組となり英語、体育、チャレンジプレイ(預かり保育教室など)新しいことがたくさん始まりまし

た。また、園の特色であるがんばり賞(課題を達成すると賞状)にも関心が増して、頑張ることの楽しさを学び、やってみたいと挑戦する子が増えてきました。子どもたちの笑顔や、出来なかったことができるようになったりと、成長を間近で感じるようになってきました。日々やりがいを感じています。子どもたちの笑顔に助けられながら、貴重な三年間に携われるこの職業にとっても誇りを持っています。

自分の大好きだった幼稚園と先生たちの元で働いていることをうれしく感じながら、子どもたちが将来忘れられない素敵な幼稚園生活の思い出となるように、毎日楽しみに、毎日楽しみながらこれからの保育を行っていきたくて



えがおがはしる

まことこども園 篠崎 牧子

私の園の園歌はとてもリズムが良く歌いやすいので、子どもたちは大好きです。私はその中の「えがおがはしる」という歌詞に魅かれ、その歌詞の様に、笑顔で毎日過ごすことができるよう意識して子どもたちと向き合っています。その時の一人ひとりの子どもの体調や状況などにより、この子はどんな気持ちでいるのか、どのようにしてほしいのかなど、いろいろな角度から柔軟に対応することが子どもの笑顔に繋がると思っています。

毎年夏休みに1年生同窓会と6年生同窓会を行っています。特に6年生同窓会は、私にとって保育のやりがいや再確認できる大切な行事です。久しぶりの担任の先生や懐かしい友達に、初めは少し照れて言葉数の少ない子もいますが、みんなと一緒に話をしながら、ゲームをしたり当時の映像を見ているうちに徐々に距離が縮まっていき、会が進むにつれて、卒園時のクラスの様に打ち解けて会話が弾み、楽しい時間を過ごします。背丈が伸び声のトーンも変わって大きく成長した頼もしい姿の中に、一人一人が園児だった時の事を昨日の事のように鮮明に思い出し、話をしながら涙腺が緩んでしまう事も…。これからも、卒園しても皆が集まることが出来る場所であり続けたいと同時に、子どもたちが安心して過ごせるように環境を整えて、たくさんの方の充実した経験ができて「えがおがはしる」保育をしたいと思っています。

我が家はA児(小学校低学年)、B児(年長児)、C児(幼児)の3人兄妹です。家ではB児がなかなか母親の言うことを聞いてくれません。父親は海外出張があり、母親と4人で過ごすことも多いです。幼稚園では友だちとも関わり楽しく遊んでいるとのことですが、家ではどのように接したらよいでしょうか？



Question

子育て相談 Q&A

Answer

ご家庭では、どうしてもC児のお世話をしがちになりますよね。またA児の小学校の宿題を見てあげるなど、手をかけているつもりでも、B児はどこか寂しかったり、もっと見てほしいという思いがあるのかもしれない。

お母さんは3人に対して平等に接しているつもりでも、子ども側から見たらそのように感じ取れない場合もあります。お父さんのお仕事から4人で過ごす環境が多い中、3人のお子さんとも毎日一生懸命に向き合おうとしているお母さんは立派で、そんなお母さんの姿を見ているB児は、きっと何かを感じとっていると思います。

C児にやさしくしてくれたり、お手伝いをしてくれた時には、ぎゅっと抱きしめて「あなたが居るから、いつもお母さんは助かっているよ。ありがとう」と感謝の気持ちを伝えてもいいかもしれません。また悩んだ時や困った時、お母さん自身が抱え込みすぎず、時には家族や園に相談するのも良いと思います。家庭と園から、いつも見守られているという安心感のようなものをB児が感じることができたら、きっと良い方向に進むと思いますよ。

(中山 恵美)

幼児教育センター長に 四ツ釜雅彦先生が 就任されました



ラムの開催、そして子育て電話相談を行い、皆さんの子育てを支援する活動を長年にわたり途切れることなく積極的に展開してきました。

このたび幼児教育センター長に前会長の四ツ釜雅彦先生が就任されました。と核家族化が一段と進み、子どもたちを取り巻く環境も大きく変化し、家庭教育の大切さ、幼児教育の重要性がますます叫ばれた時期でした。幼児教育センターではこの子育てジャーナルの発行のほか、子育てフォーラムの開催、そして子育て電話相談を行い、皆さんの子育てを支援する活動を長年にわたり途切れることなく積極的に展開してきました。

子育てでは、すべてが初めてのことばかり。「これでいいのかな」、「みんなはどうしているのかな」と戸惑う毎日です。育児関係の情報を検索しても、結局のところ、うちの子どもにあてはまるかどうかわからないということもあると思います。

この子育てジャーナルでは、皆さんが日頃子育てで抱える悩みや不安の解決に少しでも役立つ情報を提供することに努めています。毎年開催している子育てフォーラムは、当初、幼児教育の先生方による子育てのためになる講演会が中心でした。最近はプロの声楽家や演奏家による楽しいコンサートも開催しています。日頃、生の音楽を聴く機会が少なくなっている中で、久しぶりに聴く美しく優しい音色に心が癒されたと参加された多くの方から感想をいただいています。地元で子育てフォーラムが開催される際はぜひ参加してみてください。

子育て電話相談は皆さん自身のことばかりで

なく、家庭、夫婦関係、園生活、親同士の付き合いなど多岐にわたります。相談電話でお話を聞きすると日常生活の様々なことが子育てに影響していることに改めて気づかされます。辛くなったら、ひとりで悩まないで、どんなことでも相談してください。誰かに話をすることで思った以上に心が軽くなるものです。きっと新たな気持ちで子育てに向き合えると思います。匿名で結構です。皆さんのからのお電話をお待ちしています。

編集後記

6月21日、関東甲信越地方が「梅雨入りしたとみられる」と気象庁による発表がありました。平年より14日遅く、昨年より13日遅いそう、統計開始以来3番目に遅い梅雨入りだそうです。6月に入り、最高気温が30度を超える日もあって、もう夏本番の暑さに日傘やハンディ扇風機を持つ姿が多く見られます。梅雨入りで暑さが少し落ちつくのはうれしいですが、梅雨明けの暑さ対策や熱中症予防など本格的な夏到来に向けて準備しましょう。

電話相談件数 (令和5.4~令和6.3)

内容別件数 (のべ件数)

園・学校に行きたがらない	9
気になる行動(赤ちゃん返り・性器をさわるなど)	4
自閉症・多動・学習障害など	13
食事に関して	0
友だちに関して	11
幼稚園生活(いじめる・いじめられる・なじめない)	5
言葉(遅い・幼児音・暴言)	3
言うことを聞かない・カンシャクなど	3
排泄について	12
その他	455
合計	515

「その他」の内訳 (のべ件数)

夫婦・家庭に関すること	152
保護者自身に関すること	169
幼稚園に関すること	17
親子の関わり方	173
子どもの健康に関すること	43
その他(親同士・習い事・相談機関等)	115
その他の内訳の合計	669

※複数項目にわたる相談のため、その他とその他の内訳の合計は合致しません。

子育て電話相談

毎週月～金曜日

午前10時～午後4時

☎048-863-7811

幼児教育センター

子育てジャーナルの バックナンバーはこちらから

全埼玉私立幼稚園連合会
ホームページ

(<http://www.youchien.ed.jp>)

子育て支援

子育てジャーナル

を選択